

(件名)

療養病床の転換意向等調査結果について

(福祉長寿局長寿政策課)

1 調査の概要

第7期介護保険事業（支援）計画のサービス見込み量算定及び第8次保健医療計画における医療提供体制の検討の基礎資料とするため、療養病床を有する医療機関を対象に、設置期限までの転換意向等調査を実施し、結果をとりまとめたので報告する。

なお、結果は調査時点における各医療機関の意向・見込みであるため、国の介護保険給付費分科会及び中央社会保険医療協議会の検討状況等に応じて、改めて転換意向等調査（簡便な方法による）の実施を検討する。

- (1) 調査時点 平成29年6月1日現在
 (2) 調査対象 97機関（医療療養病床のみ74、介護療養病床のみ7、両病床16）
 (3) 回 答 97機関

2 結果の概要

(1) 概要

【医療療養病床、介護療養病床合計】

転換先 転換元		医療保険			介護保険		その他	未定
		医療療養 病 床	一般病床	左以外の 病床	介 護 医療院	左以外の 介護施設		
合 計 97 機関 11,012 床	機関数	80	4	1	2	3	1	36
	病床数	7,361 (66.8%)	140 (1.3%)	60 (0.5%)	204 (1.9%)	63 (0.6%)	14 (0.1%)	3,170 (28.9%)

※複数施設への転換を予定している医療機関、医療療養病床及び介護療養病床の両方を持つ医療機関があるため、機関数の合計は一致しない。

【医療療養病床（25対1）の転換先】

- 20 機関、1,494 床は医療療養病床（20対1）へ移行
- 13 機関、878 床は転換先未定
- 2 機関、36 床は老健その他の介護保険適用施設へ転換

⇒ 転換先施設のサービス量増

転換元 \ 転換先		医療保険			介護保険		その他	未定
		医療療養病床	一般病床	左以外の病床	介護医療院	左以外の介護施設		
医療療養病床 (25対1) 33 機関 2,408 床	機関数	20	0	0	1	1	0	13
	病床数	1,494 (62.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	35 (1.5%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	878 (36.5%)
医療療養病床 (全体 ※参考) 90 機関 9,056 床	機関数	74	4	1	1	1	1	20
	病床数	7,070 (78.1%)	132 (1.5%)	60 (0.7%)	35 (0.4%)	1 (0.0%)	14 (0.2%)	1,744 (19.3%)

※複数施設への転換を予定している医療機関があるため、機関数の合計は一致しない。

【介護療養病床の転換先】

- 16 機関、1,426 床は転換先未定
- 6 機関、291 床は医療保険適用の病床へ転換
⇒ 介護療養型医療施設からサービス量減
- 3 機関、231 床は介護医療院その他の介護保険適用施設へ転換
⇒ 転換先施設へサービス量振替え

転換元 \ 転換先		医療保険			介護保険		その他	未定
		医療療養病床	一般病床	左以外の病床	介護医療院	左以外の介護施設		
介護療養病床 23 機関 1,956 床	機関数	6	1	0	1	2	0	16
	病床数	291 (14.9%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)	169 (8.6%)	62 (3.2%)	0 (0.0%)	1,426 (72.9%)

※複数施設への転換を予定している医療機関があるため、機関数の合計は一致しない。

(2) 転換意向が未定の主な理由

- ①転換を判断するための情報が不足している 1 2 機関
- ②国の政策が変わるのではないかと不安がある 8 機関
- ③転換後の経営の見通しが立たない 4 機関
- ③その他 4 機関
- ⑤国の転換支援策の具体的内容がわからない 2 機関